

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.6)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)長岡京介護付有料老人ホーム		階数	地上3F
建設地	京都府長岡京市神足太田1番4地3筆		構造	RC造
用途地域	工業、第1種住居地域		平均居住人員	70人
気候区分			年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院		評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年12月	0.0	評価の実施日	2013年3月18日
敷地面積	3,061㎡		作成者	山下建設(株) 久保和雄
建築面積	989㎡		確認日	
延床面積	2,761㎡		確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外のオンサイト手法 ④上記+オフサイト手法

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安を示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.4

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項	
<p>総合</p> <p>この建物は70名収容の介護付有料老人ホームである。敷地は西側にある小畑川河川敷(専用)を通し小畑川堤の市道と連結している。又、本敷地内南、東に16Mの計画道路ある。配置は、計画道路線形に沿った。それによって生じた中庭の軸は、市の中心を通り西山へ、生活介護である本建物が地域とつながり安心、安全な住まいであることを目指した。</p>	<p>その他</p> <p>注) 上記の6つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>居室は、フルハイトに近いH=2.2mの大きな窓を設置。生活音に対する配慮としてスラブ厚15cm、吸音及び転倒対応としてタイルカーペット使用。水廻り部分とのレベル差、アンダーレイにて±0としている。電灯はセンサー感知。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>入居者1人当り面積は約39.45㎡、天井高は2.4m、建物内は全てフラット、エレベーターは2基共バリアフリーに対応している。内装はその部位に応じた性能のものを使用。外部はアルミ他鉄部は溶融亜鉛メッキ等耐用性のある材料使用</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>各居室は昼光利用を計れるような窓とした。通風出来る窓配置。 建物外周に緑地。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>手洗は全て自動水栓。将来分別が容易及び比較的容易な工法を採用。 非構造部に路盤再生骨材、舗装ブロック、グリーン購入法のタイル使用。</p>
	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>駐車、駐輪は十分な広さを確保。敷地外周はほぼ緑地。 燃焼は風呂と厨房の温水用湯沸のみ、他の温水は電気温水機。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 ■LCCO2の算定条件等については、「LCCO2算定条件シート」を参照されたい